

天沼小だより

桐生市立天沼小学校

NO.32 R4年12月16日



栄養士さんによる食に関する指導を行いました。

1年生と4年生で、中央共同調理場の栄養士さんによる食に関する指導を行いました。

1年生は、食品の働きによる3つの分け方について学びました。赤は体を作る魚や肉、卵や豆、牛乳乳製品海藻など、緑は体の調子を整える緑黄色野菜やその他の野菜や果物、黄色はエネルギーになる米やパン、麺やイモ、砂糖、油脂等であることを教えていただきました。紙芝居でそれぞれの色の食材が体にどのようによいのかを楽しく学びました。好き嫌いをせずに食べることが大切であることがよく分かったようです。

4年生は3つの分け方の食材が必ず毎日の給食にバランスよく入っていることを学び、成長のためにこの3色の食材を日々バランスよく食べていくことの大切さを学びました。

3色レンジャーに扮した栄養士さんが分かりやすく栄養について教えてくださり、実際に給食の時間にも子どもたちが食べている様子を見て声をかけてくださいました。子どもたち自身が毎日の食生活を見直すきっかけになりました。



【食に関する指導 1年生】

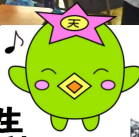


【食に関する指導 4年生】



おもちゃ遊園地をひらいたよ!

2年生生活科



2年生が生活科の「うごく わたしのおもちゃ」の学習で「おもちゃ遊園地」を開きました。自分たちでグループごとに作ったおもちゃをみんなで遊び合う会です。これまで何度もお試しや改良を重ねながら、「もっとよく動くおもちゃにするにはどうしたらいいだろう」「みんなでより楽しく遊べるようにするために何を準備しよう」など、2年生が一生懸命に考えて作りあげた遊園地です。友だちみんなで思いきり遊んで、楽しくすごすことができました。工夫のいっぱい詰まったおもちゃに感心しました。

遊び方を教える様子



よく動くかどうかを確認!



スタート!



ゴール!!